



学校通信

ほのお 朴の花

NO. 9
R1.12.1

知内町立湯ノ里小学校

知内町字湯ノ里一五六の六一

電話
6-2011
ファックス
6-2780

湯ノ里小学校
は、地域とと
もに歩みます

重点教育目標「主体的に学び自信と意欲あふれる湯ノ里の子ども」

「相手の痛みを知る」

校長 ●●●

先日、神戸市の小学校で起きた「教師による同僚いじめ」という、衝撃的なニュースが報道され、未だ収束の見込みも見えない状況のようです。

さらに、この事件がきっかけになったのか、学校内における類似の教職員間トラブル（ハラスメント）が続々と露呈する状況になっているようです。

これらの事件報道に対する識者をはじめとする国民の反響は大きく、「子どもの教育に携わる教師」により引き起こされた、信じられない事件であることが大きな衝撃を与えました。

すでに周知の通り、全国の学校では、「いじめは絶対に許さない」を合い言葉に根絶を目指した取組を進めてきただけに、とても残念でなりません。

よく「あなたが同じ立場だったならどうしますか」と、投げかけることがあります。大人でも子どもでも少し考えれば「正しい判断」はできます。

その「正しい判断」に基づいた「正しい行動」であっても、行動に移すには勇気が必要だったりして、なかなか難しいことだと理解もできません。

しかし、教師である以上、「一度の過ちすら許されない」という覚悟をもち、「判断」や「行動」を誤ってはいけないと考えます。事が起こった以上、消しゴムで消すようなことはできません。分の立場を置き換え、相手の痛みを知ることができるのだと信じています。お互いが理解し合い、よりよく生きるためには絶対に必要な力だと思っています。

全校合同外国語授業 ハロウィン体験

十月三十一日（木）、全校合同の外国語授業を行い、ハロウィン気分を味わいました。この時間は、児童会代表委員会が企画し、本校で外国語を担当する本間先生とキーヴァン先生の協力を得て実現しました。思い思いに仮装した全校児童が高学年教室に集まり、ALTのキーヴァン先生からハロウィンのお話しを聞きました。もちろん、キーヴァン先生は全部英語で話していましたが、子どもたちがしっかりと聞き取り、話を理解していたのは、少し驚きでもありました。

ハロウィンのお話しの後、グループに分かれて校内を歩き、出会ったゴースト（として潜んでいる先生たち）に呪文を唱えて呪いを解き、お菓子をもらうという体験をしました。

ただ、子どもたちにとっては、校内にゴーストが潜んでいる状態で教室を渡り歩くことが、俗にいう「お化け屋敷」や「肝試し」にも感じられたようで、怖いものが苦手な人にとっては少しだけ「ドキドキ」する時間だったようです。

知内町読書感想文・画 コンクール表彰式

十一月二日（土）、知内町中央公民館において町民文化祭が開催され、その中で、知内町読書感想文・画コンクールの表彰式が行われ、たくさんの本校児童が表彰されました。

- 【読書感想文】《低学年の部》
優秀賞 二年
入選 三年
- 【読書感想文】《中学年の部》
優秀賞 三年
入選 三年
- 【読書感想文】《高学年の部》
優秀賞 六年
佳作 五年
佳作 六年
- 【読書感想画】《二年生の部》
入選

P T A 親睦 ミニバレーボール大会

十月三十一日（木）、本校PTA会員の親睦を深めるため、ミニバレーボール大会を行いました。一チーム四〜五人で三チーム編成し、総当たりでゲームを行いました。結果は、全試合が「引き分け」という奇跡的な結果でした。しかし、勝負の世界は厳しく、勝敗をはっきりさせるために、順位決定戦として「じゃんけん大会」へともつれ込む展開となりました。「親睦」、「交流」とはいえ、ゲームもじゃんけんもなかなかの真剣さが見られ、好プレーあり、珍プレーあり、笑いが絶えない大いに盛り上がった交流会となりました。

また、夢中になるあまり「ケガ」が心配でしたが、全員の無事を確認して終了しました。

【十二月の行事予定】

- 四日（水）全校朝会
- 五日（木）C R T 検査
- 九日（月）読書集会
- 十二日（木）二計測・視力検査（低学年）
- 十三日（金）二計測・視力検査（中・高学年）
- 十六日（月）ゆめ大学講演会
- 十八日（水）森林教室
- 二十日（金）クラブ活動
- 二十六日（木）二学期終業式（五時間授業）
- 二十七日（金）学習サポート①
- 二十八日（土）冬期休業（十一月二十日）
- 二十八日（土）十一月七日（火）学校閉庁日



湯ノ里ゆめ学園だより

NO.9
R1.12.1

知内町立湯ノ里小学校
知内町立湯ノ里保育所

小学校電話 6-2011
保育所電話 6-2002

湯ノ里小学校
は、地域と
もに歩みます

郷土料理体験

サケ料理づくり

十一月一日（金）、ふるさと知内の食材について知り、食材を生かした調理法について体験を通して学ぶため、「郷土料理体験」を実施しました。

この日は、上磯郡漁業協同組合涌元支所職員及び女性部員、知内町役場産業振興課水産係の方々を学校にお招きし、サケに関する学習や調理などの講師を務めていただきました。サケに関する学習では「オス・メス」の見分け方や、サケの成長や回遊ルートなどについて学ぶことができました。サケの調理体験では、講師の方に丁寧な指導をいただきながら、低学年は「イクラの醤油漬け」、中学年は「ちゃんちゃん焼き」、高学年は「甘酢揚げ」作りに挑戦し、とても上手に作る事ができました。

その後の昼食は、「サケづくし」のおかずで、ごはんとはタテ味噌汁と一緒に、楽しくおいしくいただきました。講師を務めていただいた皆様には、本校の子どもたちのために貴重な体験機会を与えていただき、心より深く感謝いたします。ありがとうございました。

合同避難訓練（火災）

スモーク体験実施

十一月七日（木）、湯ノ里保育所との合同避難訓練（火災）が行われました。今回は、避難訓練の実施を子どもたちには事前に知らせずに実施したため、非常ベル（サイレン）が鳴り響いたとたん、子どもたちは不安な気持ちになったことと思います。

それでも、しっかりと落ち着いて放送を聞き、先生の指示に従って避難行動ができていました。屋外が雨天だったために多目的ホールに避難しましたが、避難後の集合や消防署長さんの話を聞く態度もとても立派にできたとと思います。

避難訓練についての講評をいただいた後、中学年教室を使用して「スモーク体験」をしました。この体験は、人体に害のない煙を教室内に充満させ、一方の入口から教室に入り、もう一方の出口から出るという単純なものでした。が、そう簡単には脱出できるものではありませんでした。子どもたちは口々に「わー、何にも見えない」、「どっちにいけばいいの」など、悪戦苦闘していました。

火災による犠牲者の多くは「煙」を吸い込んでしまうことによる「窒息」によるものですが、今回の体験から、視界がきかないことが避難行動を妨げ、その間に「煙」を大量に吸い込んで呼吸ができなくなる事がよく理解できました。

野外森林学習実施

十一月八日（金）、今年度二回目の野外森林学習を実施し、炭のオブジェ作りとパン作りを体験しました。

炭のオブジェ作りでは各自で用意した木の実などを缶に入れてコンロの中へ。出来上がった間にパン作りを体験し、炭火で焼いた出来たてパンをいただきました。最後に缶を開け、炭オブジェ作品となった木の実などを見て歓声が上がりました。

そば打ち体験（二年生）

十一月十一日（月）、二年生の生活科授業でそば打ち体験を行い、保育所の年長児と一緒に交流しました。

この日のために収穫しておいた学校の畑で育てたそばの実を石臼で挽き、そば粉をこねて伸ばし、たたんで切るまでの作業工程を教えてください、実際に体験もできました。出来上がったそばは「一生懸命に切りました」という力強さを感じさせる仕上がりに見えました。試食してみると、とても歯ごたえがあり、そばの味が濃くておいしかったです。

湯ノ里ゆめ学園もちつき集会開催

もちつき集会開催

十一月二十四日（日）、本校体育館において「湯ノ里ゆめ学園もちつき集会」が開催され、園児や児童、保護者や地域の方々との交流を深めることを目的として、近づく年の瀬を前に一足早いもちつきを行いました。

小学生は、もちつきを体験しましたが、見るのとやるのとでは大違いで、杵でもちをつくことに悪戦苦闘しながらも、とてもよい体験になりました。

出来上がったもちちは、雑煮やおしるこ、きなこ餅などとなって参加者の方々に振る舞われました。

また、楽しい会食の後には、知内中学校吹奏楽部が素晴らしい演奏を披露してくれました。その演奏をバックに本校児童も校歌を歌ったり、「パプリカ」のダンスを披露するなどして交流を深めました。ダンスの出来は、学会の時よりも良かったほどで、会場内は拍手喝采の大盛り上がりでした。本集会の開催に当たりご協力いただきました皆様、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。